INTERCOLOR

LP-3000C

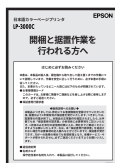
セットアップガイド

プリンタの準備から、プリンタソフトウェアのセットアップまでを記載しています。

4012339-00
C01

取扱説明書の種類と使い方

本製品には次の取扱説明書が付属しています。



開梱と据置作業を行われる方へ

本製品の搬入後、梱包箱から取り出して据え置くまでの作業について説明しています。



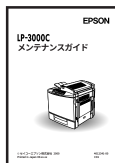
セットアップガイド

プリンタの組み立てから、プリンタソフトウェアのセットアップまでの手順を記載しています。



ユーザーズガイド

機能、操作方法など、本プリンタを使用していく上で必要となる情報を詳しく説明しています。
また、各種トラブルの解決方法や、お客様からのお問い合わせの多い項目の対処方法を説明しています。
お客様の目的に応じて、必要な章をお読みください。



メンテナンスガイド

用紙詰まり、用紙のセット方法など日常使用していく上で必要となる主な情報について記載しています。



安全にお使いいただくために

本製品を安全にお使いいただくために、製品をお使いになる前には、必ず本書および製品に添付されております取扱説明書をお読みください。
本書および製品添付の取扱説明書は、製品の不明点をいつでも解決できるように、手元に置いてお使いください。
本書および製品添付の取扱説明書では、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作・お取り扱いについて、次の記号で警告表示を行っています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。



この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



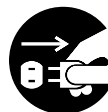
この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

	この記号は、してはいけない行為（禁止行為）を示しています。
	この記号は、分解禁止を示しています。
	この記号は、濡れた手で製品に触ることの禁止を示しています。
	この記号は、製品が水に濡れることの禁止を示しています。
	この記号は、電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。

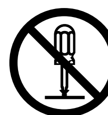
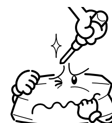
安全上のご注意

⚠警告

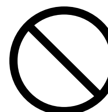
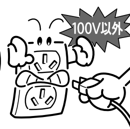
煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。
感電・火災の原因となります。
すぐに電源スイッチを切り、電源コードをコンセントから抜いて、保守契約店（保守契約されている場合）または販売店、またはエプソンの修理窓口にご相談ください。
お客様による修理は危険ですから絶対しないでください。



（取扱説明書で指示されている以外の）分解や改造はしないでください。
けがや感電・火災の原因となります。

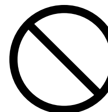
表示されている電源（AC100V、15A）以外は使用しないでください。
指定外の電源を使うと、感電・火災の原因となります。
（本機の定格電流は 100V/12A です）

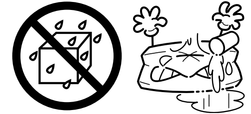
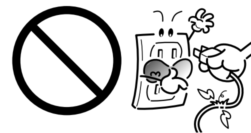
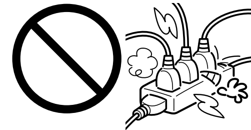
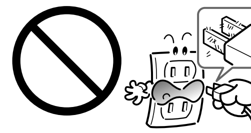
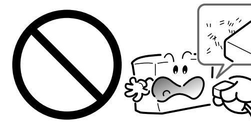
濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電の原因となります。




通風口など開口部から内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落としたりしないでください。
感電・火災の原因となります。

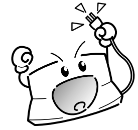



⚠警告

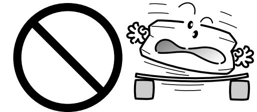
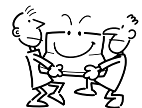
異物や水などの液体が内部に入った場合は、そのまま使用しないでください。 感電・火災の原因となります。 すぐに電源を切り、電源コードをコンセントから抜き、保守契約店（保守契約されている場合）または販売店、またはエプソンの修理窓口にご相談ください。	
破損した電源コードを使用しないでください。 感電・火災の原因となります。 電源コードを取り扱う際は、次の点を守ってください。 • 電源コードを加工しない • 電源コードの上に重いものを載せない • 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない • 熱器具の近くに配線しない 電源コードが破損したら、保守契約店（保守契約されている場合）または販売店、またはエプソンの修理窓口にご相談ください。	
電源プラグは、定格電圧100Vのコンセントに単独で差し込んでください。また、たこ足配線、テーブルタップやコンピュータなどの裏側にある補助電源への接続はしないでください。 発熱による火災や感電のおそれがあります。（本機の定格電流は100V/12Aです。）	
電源プラグの取り扱いには注意してください。 取り扱いを誤ると火災の原因となります。 電源プラグを取り扱う際は、次の点を守ってください。 • 電源プラグはホコリなどの異物が付着したまま差し込まない • 電源プラグは刃の根元まで確実に差し込む	 

⚠ 警告

添付されている電源コード以外の電源コードは使用しないでください。
感電・火災の原因となります。

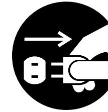


⚠注意

小さなお子さまの手の届く所には、設置、保管しないでください。 落ちたり、倒れたりして、けがをする危険があります。	
不安定な場所（ぐらついた台の上や傾いた所など）に置かないでください。 落ちたり、倒れたりして、けがをする危険があります。	
湿気やほこりの多い場所に置かないでください。 感電・火災の危険があります。	
本製品の上に乗ったり、重いものを置かないでください。 特に、小さなお子さまのいる家庭ではご注意ください。倒れたり、こわれたりしてけがをする危険があります。	
本製品は重いので（約44.5kg）、開梱や移動の際、1人で運ばないでください。 必ず2人以上で運んでください。	
本製品の通風口をふさがないでください。 通風口をふさぐと内部に熱がこもり、火災の危険があります。 次のような場所には設置しないでください。 • 押し入れや本箱など風通しの悪い狭いところ • じゅうたんや布団の上 • 毛布やテーブルクロスのような布をかけない また、壁際に設置する場合は、壁から10cm以上のすき間をあけてください。	

⚠注意

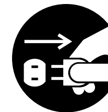
連休や旅行などで長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



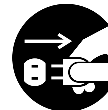
各種コード（ケーブル）は、取扱説明書で指示されている以外の配線をしないでください。
配線を誤ると、火災の危険があります。



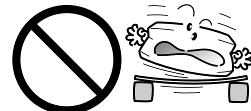
本製品を移動する場合は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線を外したことを確認してから行ってください。



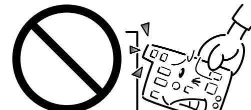
電源プラグは、定期的にコンセントから抜いて刃の根元、および刃と刃の間を清掃してください。
電源プラグを長期間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にホコリが付着し、ショートして火災の原因となるおそれがあります。



他の機械の振動が伝わる所など、振動しがちな場所には置かないでください。
落下によって、そばにいる人がけがをする危険があります。



オプション類を装着するときは、表裏や前後をまちがえないでください。
まちがえて装着すると、故障の原因となります。取扱説明書の指示に従って、正しく装着してください。



紙詰まりの状態で放置しないでください。
定着ユニットが加熱し、発煙・発火の原因となります。

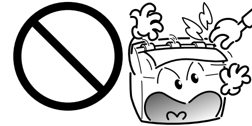


使用中に、プリンタカバーを開けたときは定着ユニット部分に触れないでください。
高温になっているため、火傷のおそれがあります。

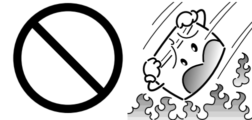


⚠注意

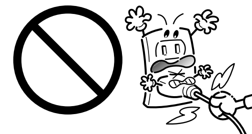
電源投入時および印刷中は、排紙ローラ部に指を近づけないでください。
指が排紙ローラに巻き込まれ、けがをするおそれがあります。用紙は、完全に排紙されてから手にとってください。



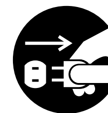
使用済みの消耗品（ETカートリッジ、廃トナーボックス、感光体ユニット）を、火の中に入れないでください。
トナーが飛び散って発火し、火傷のおそれがあります。一部の使用済みの消耗品は回収しておりますのでご協力をお願いします。



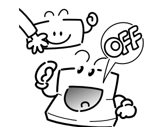
本機の電源を入れたままでコンセントから電源プラグを抜き差ししないでください。
電源プラグが変形し、発火の原因となることがあります。

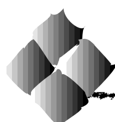


電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。
電源コードを引っ張ると、ケーブルが傷付いて、火災や感電の原因となることがあります。



インターフェイスケーブルやオプション製品を接続するときや消耗品を交換するときは、必ず本機の電源スイッチをオフにしてください。
感電の原因となることがあります。





本書中のマーク、表記について

マークについて

本書中では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。
マークが付いている記述は、必ずお読みください。

それぞれのマークには次のような意味があります。



この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、プリンタ本体が損傷する可能性が想定される内容およびプリンタ本体、プリンタドライバやユーティリティが正常に動作しないと想定される内容、必ずお守りいただきたいこと（操作）を示しています。



補足説明や、知っておいていただきたいことを記載しています。

用語[*1]　用語の説明を、欄外に記載していることを示しています。

　関連した内容の参照ページを示しています。

表記について

Microsoft® Windows®95 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows®98 Operating System 日本語版
Microsoft® WindowsNT® Operating System Version 4.0 日本語版
Microsoft® Windows®2000 Operating System 日本語版

本書中では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows95、Windows98、WindowsNT4.0、Windows2000 と表記しています。また、Windows95、Windows98、WindowsNT4.0、Windows2000 を総称する場合は「Windows」、複数の Windows を併記する場合は「Windows95/98/NT4.0/2000」のように Windows の表記を省略することがあります。

Windowsの画面について

本書に掲載するWindowsの画面は、特に指定がない限りWindows98の画面を使用しています。

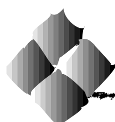


本書の構成

詳しいもくじは次のページにあります。

Windows95/98/NT4.0/2000 をお使いの方のみお読みください。 Win

Macintosh をお使いの方のみお読みください。 Mac



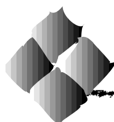
もくじ

第1章

本機の紹介

LP-300C Introduction

ここでは本機の特長や、各部の名称と働きについて説明しています。



本機の特長

本機は、Windows95/98/NT4.0/2000およびMacintoshでの使用時、各色最大256階調でのフルカラー印刷が可能なカラーレーザープリンタです。本機の特長は次の通りです。

●高速印刷

高速エンジンに、ハイパフォーマンスコントローラを組み合わせ、さらにパラレルインターフェイスのIEEE 1284 ECP[*1]モード対応などにより大幅なスループット向上を実現しています。

*1 ECP：（Extended Capability Port）パラレルインターフェイスの拡張仕様の1つ。

（普通紙印刷時）

A4カラー印刷時	5PPM[*2]
A4モノクロ印刷時	20PPM

*2 PPM：（Pages Per Minute）1分間に印刷できる用紙の枚数（本機ではA4縦送りの場合）

●ハガキ〜A4までの各種サイズの用紙に対応

最大A4/Letterサイズの用紙に印刷できます。

●両面印刷（オプションの両面印刷ユニット装着時のみ）

オプションの両面印刷ユニット（LPCDSP2）を装着することにより、用紙の両面に自動的に印刷することができます。両面印刷ユニットについては、以下のページを参照してください。

☞ユーザーズガイド「両面印刷ユニット（オプション）について」33ページ

● CPGI機能による、高画質のカラー印刷

EPSON独自のCPGI[*3](Color Photo&Graphics Improvement)機能により、三原色の各色最大256階調の表現が可能になり、写真などの微妙な色調やグラデーションのある印刷データをより美しく印刷することができます。

*3 CPGI：カラーの画像データが持つ微妙な色合いを鮮明に印刷するために、画像を構成する各ドット（点）をさらに分割することでシアン、マゼンタ、イエロー、黒の割合をより細かく制御するEPSON独自の機能。CPGI有効時、各色最大256階調の表現が可能になります。

● RIT機能による、なめらかな文字や曲線の印刷

RIT（Resolution Improvement Technology）機能は、600dpi印刷時に走査線方向を2400dpiで、紙送り方向を600dpiの高精度で制御することにより、解像度1200dpiでの印刷に相当するなめらかな印刷を可能にするEPSON独自の機能です。カラー、モノクロ印刷どちらにも有効です。階調表現をより細かく制御することで、文字の輪郭や曲線などの印刷時、ギザギザのない美しい印刷が可能です。

●各種の色補正機能を装備

印刷の目的、印刷するデータに合わせて最適な色補正を行うことができます。

- オートフォトファイン!4
  EPSON独自の画像解析 / 処理技術を用いて、自動的に画像を高画質化して印刷する機能です。高度な画像編集ソフトを使って処理するようなプロの技を、簡単な操作で実現させることができます（データそのものは補正されません）。
- ドライバによる色補正
  あらかじめ、写真やグラフィックなど印刷するデータに合わせた色補正の設定が用意されています。
  また、明度やコントラスト、シアン / マゼンタ / イエローの三原色を任意に設定して色補正を行うこともできます。
- ICM（Windows95/98/2000）/ColorSync（Macintosh）
  ディスプレイ上での表示と、プリンタからの印刷結果の微妙な色の違いを補正するカラーマッチング機能です。
- sRGB[*1]（Windows）
  スキャナやディスプレイなどがsRGBに対応している場合、それぞれの機器とカラーマッチング（色合わせ）を行って印刷します。

*1 sRGB：Microsoft 社とヒューレットパッカード社が共同で制定したRGBの色の規格。

●印刷内容に合わせてスクリーン線数を選択可能

写真などの微妙な色調やグラデーションのある画像を印刷したい場合、小さい文字や細い線をはっきりと印刷したい場合、それぞれの目的に合わせてスクリーン（線数）をプリンタドライバ上で選択できます。

- 自動　　　：スクリーン線数を自動的に設定します。
- 階調優先　：スクリーン線数165lpi[*2]。微妙な色調や階調を再現した印刷ができます。
- 解像度優先：スクリーン線数268lpi。小さい文字や細い線をはっきりと印刷できます。

*2 lpi：ハーフトーンスクリーンを再現するためのセルの密度。1インチあたりのセルの数を線数として表わします（Lines Per Inch）。

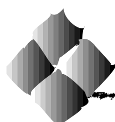
●国際エネルギースタープログラムに対応した省電力設計

節電機能を使用すると、印刷終了後30分（60分、120分、180分の設定も可）経過すると消費電力45W以下になり、消費電力を節約できます。

●各種の印刷機能 / ユーティリティを装備

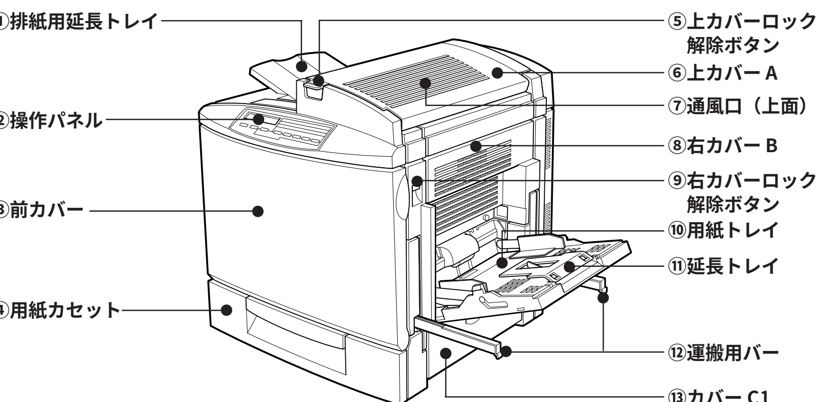
特定のイメージやテキストを重ねて印刷できる「スタンプマーク」や、2ページ/4ページを1ページにまとめて印刷する「割り付け印刷」、「拡大 / 縮小機能」などの印刷機能を装備しています。

またコンピュータ上でプリンタの状態を監視できる「EPSON プリンタウィンドウ!3」や、バーコードを簡単に印刷できる「EPSON バーコードフォント」（Windows）などのユーティリティを装備しています。



各部の名称と働き

正面/右側面



① 排紙用延長トレイ

排紙された用紙を保持するよう必要に応じて引き出します。

② 操作パネル

プリンタの状態を示す液晶ディスプレイやランプ、特別な操作の際に押すスイッチがあります。詳細については以下のページを参照してください。

☞ ユーザーズガイド「操作パネルについて」161 ページ

③ 前カバー

通常は閉じて使用します。ET カートリッジ、感光体ユニット、プリントヘッドフィルタ、廃トナーボックスを交換するときに開けます。

④ 用紙カセット

A4、LT サイズの普通紙、上質普通紙がセットできます。用紙は印刷面を上にしてセットします。

⑤ 上カバーロック解除ボタン

上カバー A を開けるときに押します。

⑥ 上カバー A

通常は閉じて使用します。定着オイルロールを交換する場合や定着ユニット周辺で紙詰まりが発生した場合に、このカバーを開けます。

内部は高温になっているためご注意ください。

⑦ 通風口（上面）

プリンタの過熱を防ぐための空気の通風口です。プリンタの据置の際には通風口をふさがないようにしてください。また通風口の上に物を置いたり、内部に異物を入れないようにしてください。

⑧ 右カバー B

通常は閉じて使用します。給紙経路で紙詰まりが発生した場合、このカバーを開けて詰まった用紙を取り除きます。

⑨ 右カバーロック解除ボタン

カバー B を開けるときに押し上げます。

⑩ 用紙トレイ

普通紙、上質普通紙のほか、各種の特殊紙がセットできます。用紙は印刷面を下にしてセットします。

⑪ 延長トレイ

用紙トレイに収まらないサイズの用紙をセットする場合、用紙を支えるために広げて使用します。

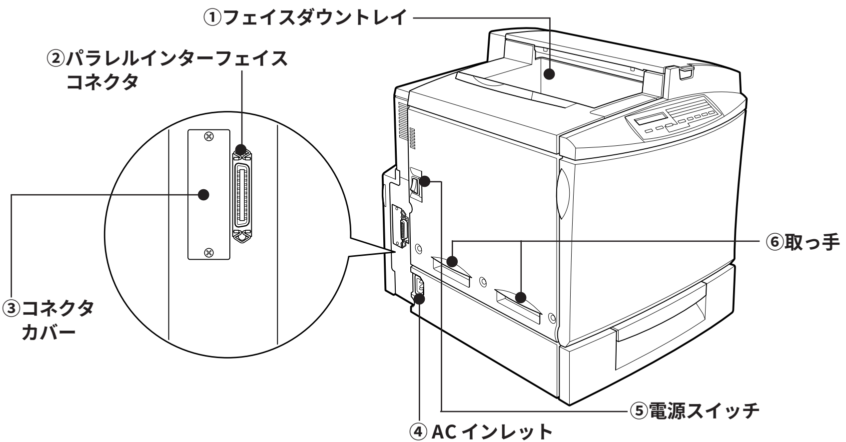
⑫ 運搬用バー

通常はプリンタ内に収納した状態で使用します。プリンタを持ち上げるときに引き出します。

⑬ カバー C1

通常は閉じて使用します。用紙カセットから給紙時に紙詰まりが発生した場合は、このカバーを開けて詰まった用紙を取り除きます。

左側面



① フェイスダウントレイ

印刷された用紙が、印刷面を下にして排紙されます。

② パラレルインターフェイスコネクタ

パラレルインターフェイスケーブルを接続します。

③ コネクタカバー

オプションのインターフェイスカードを差し込むスロットのカバーです。

④ AC インレット

電源ケーブルのプラグを接続します。

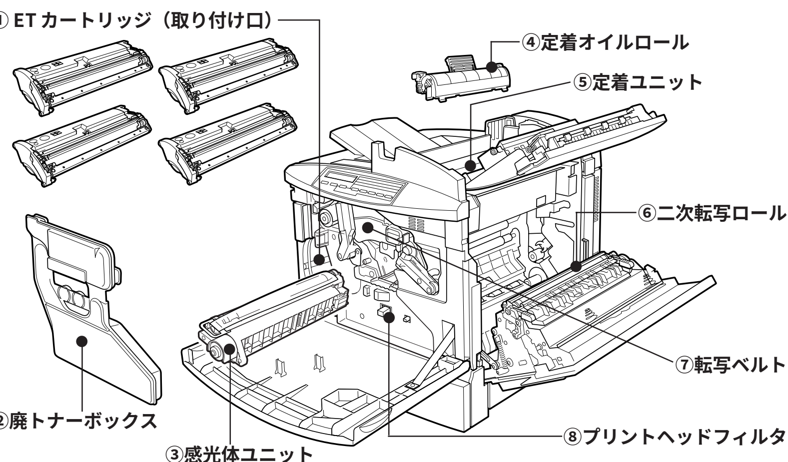
⑤ 電源スイッチ

「｜」側を押すと電源がオンになります。
「○」側を押すと電源がオフになります。

⑥ 取っ手

プリンタを移動するときに、手をかける取っ手です。

本体内部



① ETカートリッジ

印刷用トナーが入っています。ブラック（黒）、イエロー（黄）、シアン（青）、マゼンタ（赤）の4本を上図の取り付け口にセットします。トナーがなくなったら、その色のETカートリッジを交換します。

② 廃トナーボックス

印刷時に出る余分なトナーを回収するボックスです。廃トナーがいっぱいになったら交換します。また感光体ユニット交換時、廃トナーボックスも同時に交換します。

③ 感光体ユニット

感光体に電荷を与えて印刷する画像を作ります。感光体ユニット交換時、プリントヘッドフィルタ、廃トナーボックスも同時に交換します。

④ 定着オイルロール

トナーの残りなどの汚れが定着ユニットに付着しないように、定着ユニットにオイルを供給する装置です。

使用直後は高温になっているため、火傷のおそれがあります。

⑤ 定着ユニット

用紙にトナーを定着させる装置です。

使用直後は高温になっているため、火傷のおそれがあります。

⑥ 二次転写ロール

用紙にトナーを転写するためのロールです。

⑦ 転写ベルトユニット

用紙に転写する画像データをトナーで形成する装置です。

⑧ プリントヘッドフィルタ

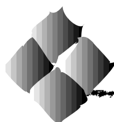
こぼれ落ちるトナーからプリントヘッドを守るフィルタです。感光体ユニット交換時、プリントヘッドフィルタも同時に交換します。

第2章

プリンタ本体の準備

LP-300C Setting up your printer

印刷を始める前のプリンタの準備作業を説明しています。



保護材の取り外し

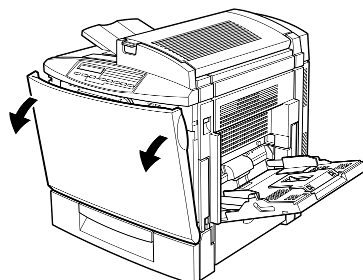
開梱から据置までの作業が終了したら、保護材を取り外します。以下の手順に従って全ての保護材を取り外してください。また、操作パネルの保護シートおよび外面に貼られているテープもはがしてください。


注意

付属品の取り付けが終了するまで、電源コードは接続しないでください。

保護材の取り外し（プリンタの内部）

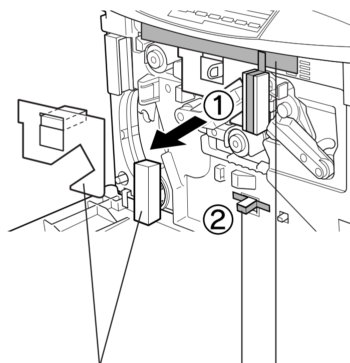
1 **プリンタの前カバーを開けます。**



2 **プリンタ内部に取り付けられているテープをはがし、保護材を取り外します。**

① プリンタ内部中央に取り付けられている保護材上のテープをはがして、保護材を手前に取り外します。

② プリンタ内部下部に取り付けられているプリントヘッドフィルタのテープをはがします。



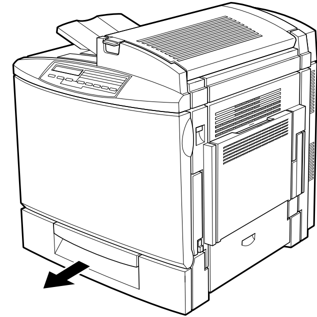

注意

プリンタの前カバーを閉じる場合は、正面のレバーを左側に押し上げてください。倒れた状態のままだと前カバーを確実に閉じることができません。

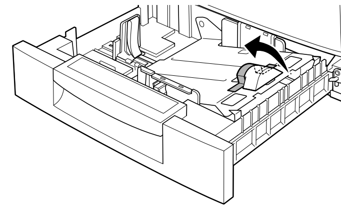
次のページに進みます。

保護材の取り外し（用紙カセットの内部）

1 用紙カセットを引き出します。



2 テープをはがして、保護材を取り外します。

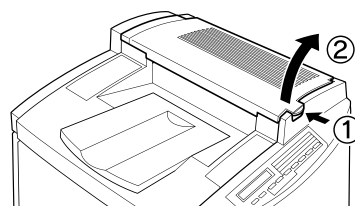


3 用紙カセットを閉じます。

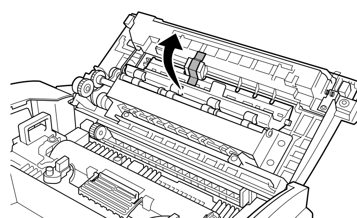
次のページに進みます。

テープの取り外し（上カバーAの内側）

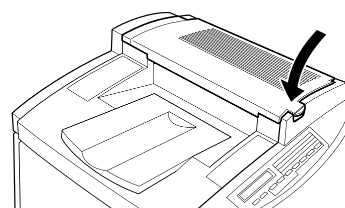
1 ロック解除ボタンを押してから、プリンタ本体の上カバー A を開けます。



2 テープをはがして、保護材を取り外します。



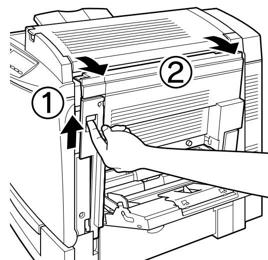
3 上カバー A を閉じます。



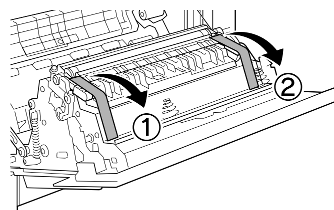
次のページに進みます。

テープの取り外し（右カバーBの内側）

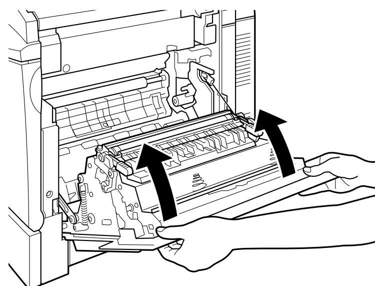
1 **ロック解除ボタンを押してから、プリンタ本体の右カバー B を開けます。**



2 **テープをはがします。**

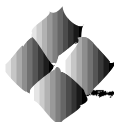


3 **右カバー B を閉じます。**



●●●■ **次にメンテナンスガイドを収納するためのポケットを取り付けます。** 

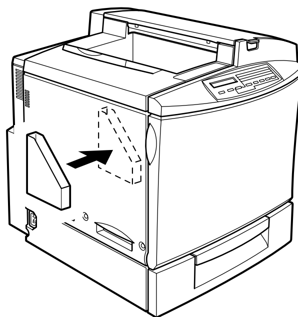
次のページに進みます。



メンテナンスガイドポケットの取り付け

メンテナンスガイドを収納するポケットを、プリンタの左側面に取り付けます。

ポケット裏側のシールテープをはがして、ポケットをプリンタの左側面に貼り付けます。



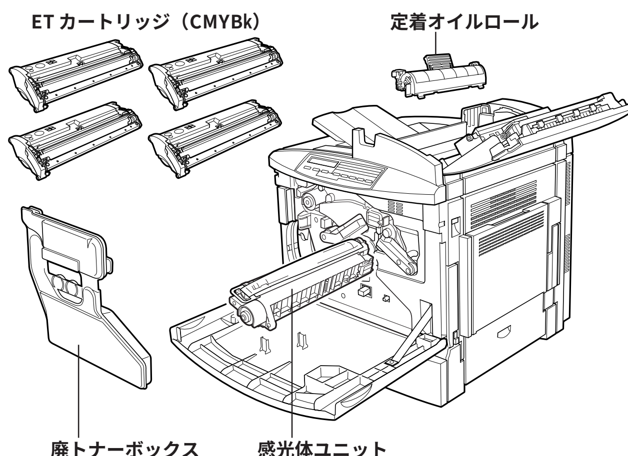
●●●■ 次に消耗品を取り付けます。

次のページに進みます。



消耗品の取り付け

感光体ユニット、廃トナーボックス、ET カートリッジ、定着オイルロールを取り付けます。プリントヘッドフィルタは、工場出荷時に本体に取り付けられています。セットアップ時に取り付ける必要はありません。




注 意

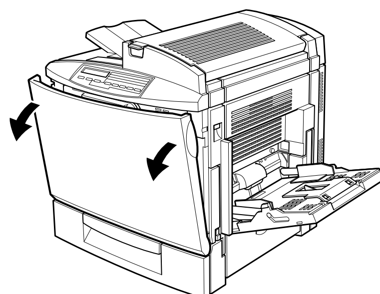
付属品の取り付けが終了するまで、電源コードは接続しないでください。

感光体ユニット、廃トナーボックスの取り付け

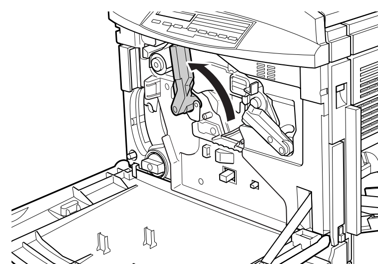

ポイント

感光体ユニットの梱包箱には、定着オイルロールが入っています。定着オイルロールは、後ほど取り付けます。
本書「定着オイルロールの取り付け」27 ページ

1 **プリンタ本体の前カバーを開けます。**

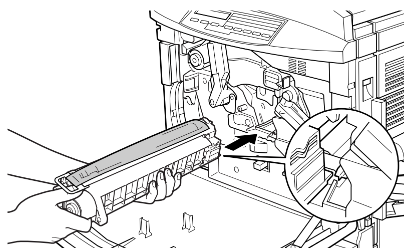


2 **正面真ん中の緑のレバーを矢印の方向へ押し上げます。**



3 **感光体ユニットを梱包から取り出して下部のガイドをプリンタのレールに合わせてからまっすぐに押し込みます。**

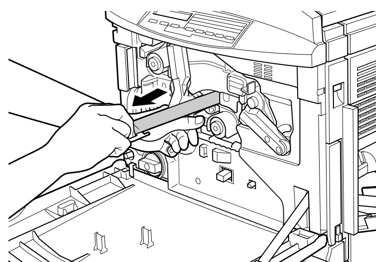
黒い保護シートは、はがさないまましっかりと奥まで押し込んでください。



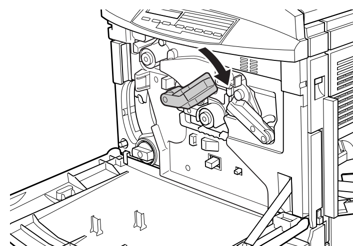


- **黒い保護シートを外して、感光体（青い円筒形の部分）の表面に手を触れないでください。また物をぶつけたり、こすったりしないでください。感光体の表面に手の脂が付いたり傷が付くと、印刷品質が悪くなります。**
- **感光体ユニットを直射日光や強い光に当てないでください。室内の明かりの下でも5分以上放置しないでください。**
- **感光体ユニットのガイドをプリンタ内のレールに正しく合わせて、プリンタの奥までしっかり差し込んでください。その際、保護シートをかぶせた部分を他の部品に強く接触させないよう十分注意してください。**

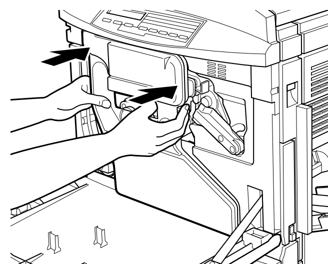
4 **感光体ユニットをプリンタ内部に入れた状態のまま、黄色の取っ手を持って黒い保護シートをゆっくり引き抜きます。**



5 **正面真ん中の緑のレバーを矢印の向きに倒します。**



6 **廃トナーボックスを梱包から取り出して取り付けます。**



●●●■ 引き続き ET カートリッジを取り付けます。➡

次のページに進みます。

ETカートリッジの取り付け

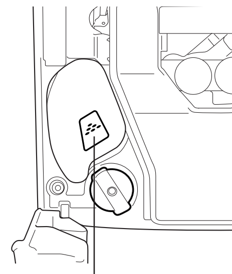
ETカートリッジを取り付けます。


注 意

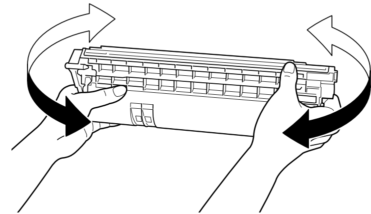
- **トナーは人体に無害ですが、体や衣服に付着したときはすぐに水で洗い流してください。**
- **寒い場所から暖かい場所に移動した場合は、ETカートリッジを室温に慣らすため1時間以上待ってから作業を行ってください。**

1 **ETカートリッジの装着口のラベルの色を確認します。**

貼られているラベルのカラーと同色のトナーから取り付けます。



2 **1で確認した色のETカートリッジを梱包から取り出したら、図のように左右に傾けて7～8回振り、中のトナーを均一にします。**

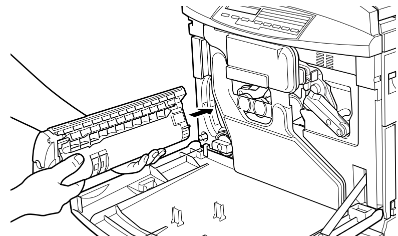



注 意

ETカートリッジのトナーが付いているローラ表面には手を触れないでください。印刷品質が低下します。

3 **ラベルと同色のETカートリッジを差込口の形状に合わせて差し込み、奥に当たるまで押し込みます。**

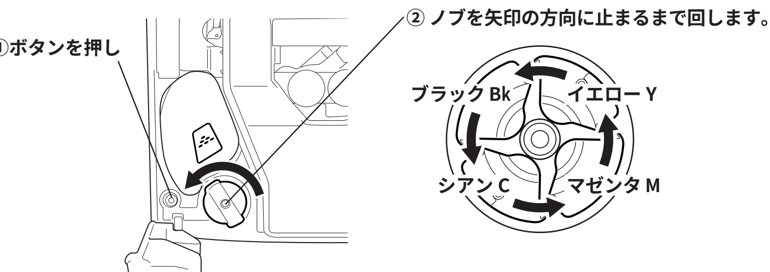
ETカートリッジ側面の矢印の方向に差し込みます。




注 意

ETカートリッジは、しっかり奥まで差し込んでください。装着が不完全な場合は、トナー供給不足やトナー漏れの原因となります。

4 以下の手順で ET カートリッジ装着口を回転させます。

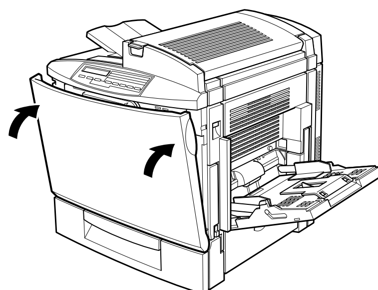




- ボタンを押さないとノブを回すことはできません。ノブが回らないときは無理に回さずに、ボタンを押してから回してください。
- ETカートリッジの取り付け位置が正しい位置で停止しているか必ず確認してください。正規の位置にない場合には、ETカートリッジを抜き差ししないでください。

5 2 ～ 4 の手順に従ってすべての ET カートリッジを取り付けます。

6 プリンタの前カバーを閉じます。





前カバーが閉じない場合は、廃トナーボックスがしっかり装着されているか確認してください。

●●●■ 次に、定着オイルロールを取り付けます。➡

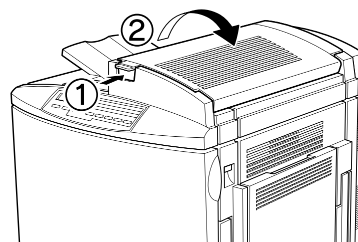
次のページに進みます。

定着オイルロールの取り付け

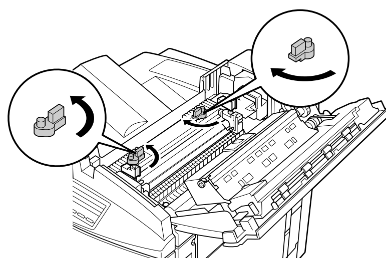

ポイント

定着オイルロールは、感光体ユニットの梱包箱に入っています。

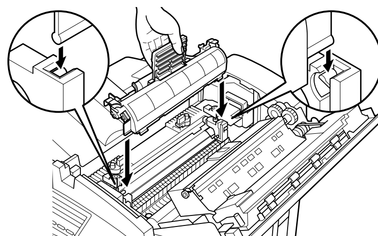
1 ロック解除ボタンを押してから、プリンタ本体の上カバー A を開けます。



2 定着オイルロールを固定する 2 個の緑色のレバーを図の方向に回します。



3 定着オイルロールのガイドをプリンタ側の溝に合わせてからゆっくり差し込みます。

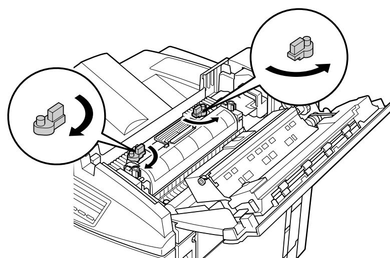



注 意

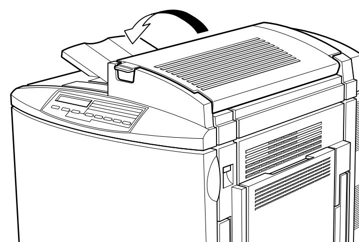
定着オイルロールの表面に手を触れないでください。ロールには、シリコンオイルがしみこんでいます。オイルは人体に無害ですが、手や衣服に付いたまま放置すると落ちにくくなるため、オイルが手や衣服に付いた場合はすぐに水で洗い流してください。

4 **定着オイルロールを固定する 2 個の緑色のレバーを図の方向に回します。**

定着オイルロール側の溝にレバーが合うようにします。



5 **プリンタ本体の上カバー A を閉じます。**



●●●■ 次は、プリンタを電源に接続します。➡

次のページに進みます。



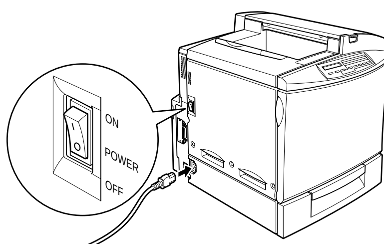
電源との接続

付属品やオプションの取り付けが終了したら、電源コードを接続してください。

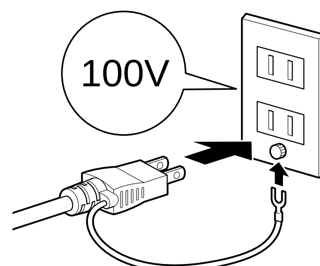
⚠警告

以下のページを参照して安全上のご注意をご確認の上、プリンタを電源に接続してください。
☞本書「安全上のご注意」2 ページ

1 **プリンタの 電源 スイッチがオフになっていることを確認してから、プリンタ左側のACインレットに電源コードを差し込みます。**



2 **AC100Vのコンセントに電源コードのプラグを差し込みます。**

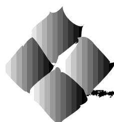



ポイント

- **コンセントにアース線の接続コネクタがある場合は、アース線を接続してください。**
- **多数の周辺機器を接続している環境下では、本機に触れた際に電気を感じることがあります。このようなときは、アース線を取ることをお勧めします。**

●●●■ 次に用紙をセットします。➡

次のページに進みます。



用紙のセット

ここでは、用紙カセットと用紙トレイへの用紙のセット方法を、普通紙 / EPSON 製カラーレーザープリンタ用上質普通紙の場合を例に説明します。特殊紙をセットする場合は､用紙の種類によって注意事項がありますので以下のページを参照してください。
☞ユーザーズガイド「特殊紙への印刷について」34 ページ

用紙カセットへの用紙のセット

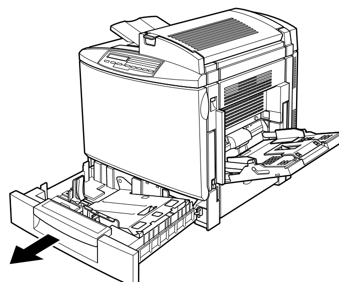

ポイント

ここでは、標準の用紙カセットに用紙をセットする方法を説明します。オプションの増設カセットユニットの場合も、同じ手順で用紙をセットできます。

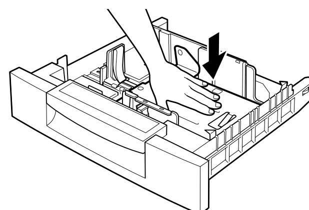
用紙カセットにセットできる用紙は次の通りです。

用紙種類	普通紙（60～90g/m²）/EPSON製カラーレーザープリンタ用上質普通紙
用紙サイズ	A4、Letter（LT）

1 用紙カセットを取り外します。

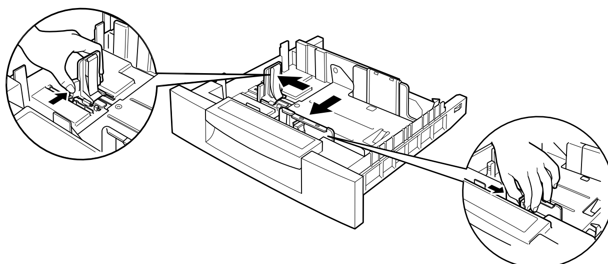


2 用紙カセット内部の金属板がカチッと音がして固定されるまで押し下げます。



3 用紙ガイド（前）/（横）を、用紙がセットできるようにずらします。

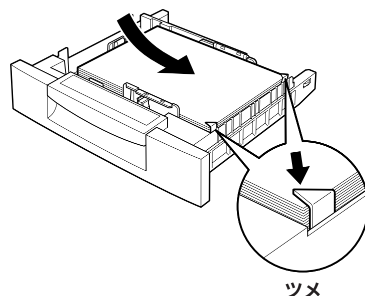
- 図に示す部分をつまんでガイドを移動します。
- 用紙がセットしやすいように用紙幅より少し広めにずらします。



4 **用紙の端をそろえます。**

5 **用紙をセットします。**

印刷する面を上に向けて、用紙カセットの右側 2 箇所のツメの下に差し込むようにしてセットします。



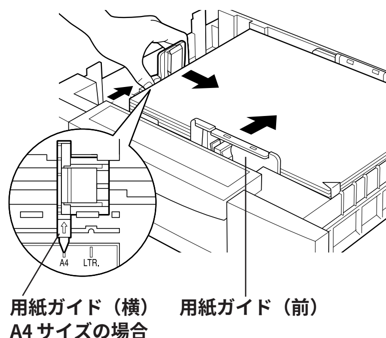


用紙のセット時には、次の点に注意してください。

- **折り目やシワの入った用紙は取り除いてください。**
- **用紙は最大 500 枚（総厚 55mm）までセットできます。最大セット枚数以上の用紙をセットしないでください。**
- **用紙カセット右側2箇所のツメの上に用紙が乗り上げないように注意してください。**

6 **用紙ガイド（前）/（横）を用紙の幅に合わせてずらします。**

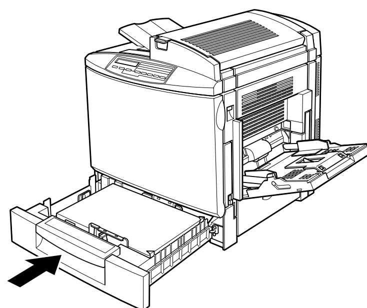
用紙ガイド（横）の突起部分を用紙カセット底面の用紙サイズ目盛りに合わせます。





用紙ガイド（横）は、必ず用紙カセット底面の用紙サイズ目盛りに合わせてください。用紙ガイド（横）は、用紙カセットの用紙サイズをプリンタ側に知らせる働きがあります。用紙ガイド（横）が用紙サイズ目盛りに合っていない場合、プリンタ側は用紙サイズを正しく検知できないため正常な印刷が行えません。

7 用紙カセットをプリンタに差し込みます。




ポイント

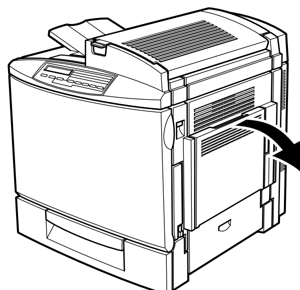
- 必要に応じて、操作パネルで［カセット 1 タイプ］を設定します。［カセット 1 タイプ］を設定することで、同サイズでタイプの異なる用紙をプリンタにセットした際の誤給紙を防ぐことができます。
- オプションの増設カセットユニットを装着している場合は、［カセット 2 タイプ］を設定します。
  ユーザーズガイド「用紙タイプ選択機能」31 ページ

●●●■ 次に用紙トレイに用紙をセットします。

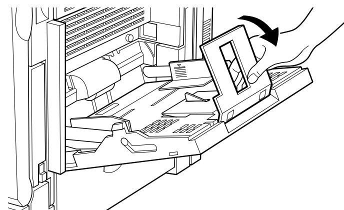
次のページに進みます。

用紙トレイへの用紙のセット

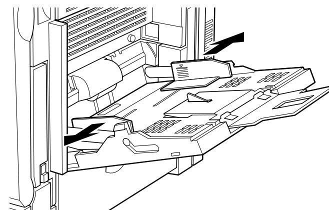
1 用紙トレイを開けます。



2 セットする用紙のサイズに応じて延長トレイを広げます。



3 左右の用紙ガイドを、用紙のサイズより広くなるようにずらします。

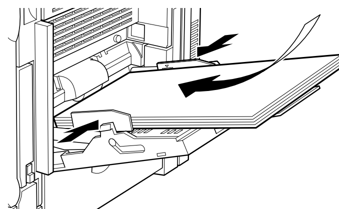


4 用紙の端をそろえます。

5 用紙をセットします。

①印刷する面を下に向け、左右の用紙ガイドに沿わせて用紙を縦方向にセットします。

②左右の用紙ガイドは､用紙トレイ底面の用紙サイズ目盛りに合わせます（用紙の側面に軽く当たる状態にします）。



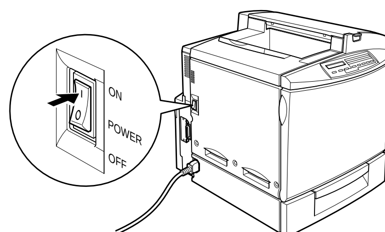
ポイント

用紙のセット時には、次の点に注意してください。

- **折り目やシワの入った用紙は取り除いてください。**
- **普通紙の場合、最大150枚（総厚18.5mm）までセットできます。最大セット枚数以上の用紙をセットしないでください。封筒などの特殊紙がセットできる枚数については､以下のページを参照してください。**
  **ユーザーズガイド「用紙と給紙装置の関係」29ページ**
- **用紙ガイドの用紙容量目盛りを超えてセットしないように注意してください。**

6 **プリンタ左側の 電源 スイッチをオンにします。**

操作パネルに「インサツカノウ」と表示されるまでお待ちください。

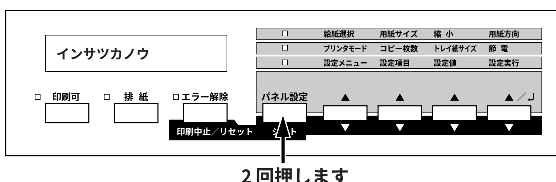



ポイント

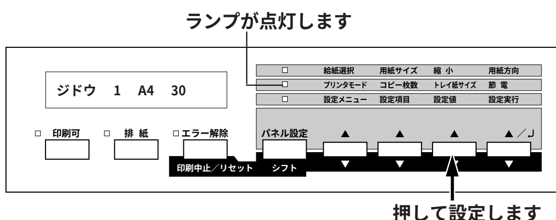
プリンタが印刷可能な状態になるまで、約2分30秒かかります。（ウォームアップが終了するまでの時間は、プリンタを設置した環境・使用状態によって異なります。）

7 **操作パネルで［トレイ紙サイズ］をセットした用紙のサイズに合わせます。パネル設定 スイッチを2回押します。**

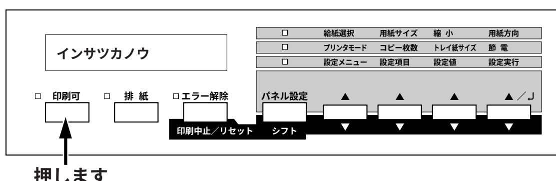
用紙トレイは、用紙サイズを自動的に検知できないため、用紙サイズを設定する必要があります。



8 **図のボタンを押して、用紙トレイにセットした用紙のサイズを選択します。**



9 **印刷可 ボタンを押して設定を終了します。**



10 **プリンタの電源をオフにします。**


ポイント

必要に応じて、［用紙トレイタイプ］を設定します。［用紙トレイタイプ］を設定することで、同サイズでタイプの異なる用紙をプリンタにセットした際の誤給紙を防ぐことができます。

☞ユーザーズガイド「階層設定モードでの設定方法」167ページ

●●●■ **次にプリンタ本体が正常に動作するか確認します。** ➡

次のページに進みます。



動作の確認

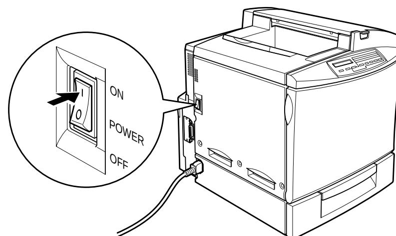
電源との接続と用紙のセットが終了したら、正常に動作するかを確認します。

1 用紙カセットまたは用紙トレイに A4 サイズの用紙（普通紙）がセットされているか確認します。

用紙がセットされていない場合は、以下のページを参照してセットしてください。

☞本書「用紙のセット」30 ページ

2 プリンタの左側の 電源 スイッチをオンにします。



3 プリンタが正常に動作すると、操作パネル上のランプの状態や液晶ディスプレイの表示が次の順番で変わります。

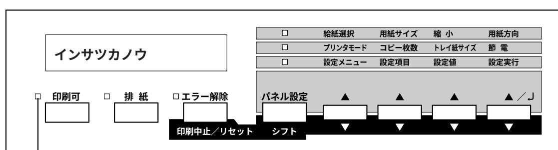
①全てのランプが点灯した後、消灯します。
液晶ディスプレイに「ROM CHECK」と表示されます。

②液晶ディスプレイの表示が「RAM CHECK xxxMB」に変わります。
このとき「xxx」にはプリンタに搭載されているメモリの容量が表示されます（オプションの増設メモリを装着している場合は、「標準装備のメモリ容量（32MB）＋増設メモリの容量」が表示されます）。

③液晶ディスプレイの表示が「システムチェック」から「エンジン チョウセイチュウ」に変わり、印刷可ランプが点灯します。

④エンジンの調整が終了すると、液晶ディスプレイの表示が「ウォームアップ」に変わって点滅します。

⑤ウォームアップが終了すると、液晶ディスプレイの表示は「インサツカノウ」に変わります。

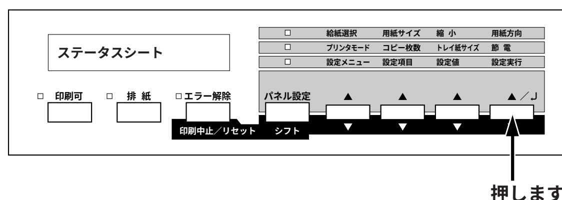




プリンタが印刷可能な状態になるまで、約 2 分 30 秒かかります。（ウォームアップが終了するまでの時間は、プリンタを設置した環境・使用状態によって異なります。）

4 操作パネルの 設定実行 スイッチを押します。

液晶ディスプレイに「ステータスシート」と表示されます。



5 もう一度 設定実行 スイッチを押します。

液晶ディスプレイの表示が点滅し、プリンタのステータス情報が印刷されます。

6 印刷されたステータスシートをご覧いただき、次の点を確認します。

- ステータスシートがきれいに印刷されているか。
- 「ハードウェア環境」の項で、プリンタに装着したオプション情報の内容が正しく印刷されているか。
  オプションを装着している場合、そのオプション名称が印刷されていればプリンタがオプションを正しく認識しています。増設メモリを装着している場合は、「実装メモリ容量」の項に標準装備のメモリ（32MB）と増設したメモリの合計容量* が印刷されます。

* メモリを最大に増設している場合は「512MB」と表示されます。


ポイント

- **ステータスシートの出力サンプルを「ユーザーズガイド」の巻頭カラーページに掲載してありますので、参考にしてください。**
  ☞ユーザーズガイド「印刷機能の確認」16 ページ
- **ステータスシートが印刷されなかったり、印刷結果に問題がある場合は、お買い求めの販売店へご連絡ください。**

●●●■ 次にコンピュータと接続します。➡

Windows 「Windows 環境のコンピュータとの接続」37 ページ
Macintosh「Macintosh との接続」39 ページ



コンピュータとの接続

動作の確認が終了したら、コンピュータとの接続を行います。
このプリンタは、パラレルインターフェイスケーブルでコンピュータにローカル接続[*1] することができます。

*1 ローカル接続：ご利用のコンピュータとプリンタをインターフェイスケーブルを使用して直接接続する接続方法。



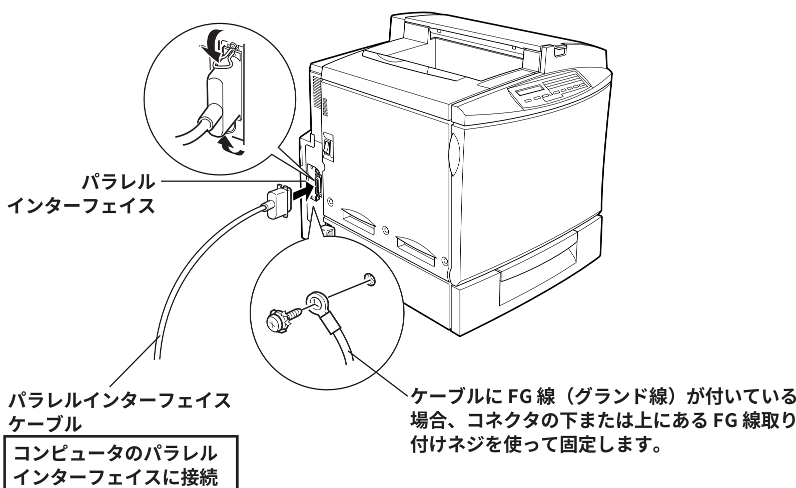
オプションのインターフェイスカードを使用しての接続は、オプションのインターフェイスカード取扱説明書を参照してください。

Windows環境のコンピュータとの接続

コンピュータのパラレルインターフェイスと、本機背面のパラレルインターフェイスとをケーブルで接続します。



接続を行う前に、必ずコンピュータとプリンタの電源をオフにしてください。





パラレルインターフェイスケーブルの詳細については次ページを参照してください。

パラレルインターフェイスケーブル

使用するパラレルインターフェイスケーブルは、コンピュータによって異なります。主なコンピュータの種類（シリーズ）でご使用いただけるパラレルインターフェイスケーブルは次の通りです。

	メーカー	機種	接続ケーブル	備考
DOS/V 系	EPSON IBM、富士通、 東芝、他各社	DOS/V 仕様機	PRCB4N	ー
	NEC	PC-98NX シリーズ		
PC98 系	EPSON	EPSON PC シリーズデスクトップ	＃ 8238	*1*2
		EPSON PC シリーズ NOTE	市販品（ハーフピッチ 20 ピン）をご使用ください。	*1*2
	NEC	PC-9821 シリーズ （ハーフピッチ 36 ピン）	PRCB5N	*1
		PC-9801 シリーズデスクトップ （14 ピン）	＃ 8238	*1*2*3
		PC-9801 シリーズ NOTE （ハーフピッチ 20 ピン）	市販品（ハーフピッチ 20 ピン）をご使用ください。	*1*2*3

*1：拡張漢字（表示専用 7921 ～ 7C7E）は印刷できません。
*2：Windows95/98の双方向通信機能およびEPSONプリンタウィンドウ!3は、コンピュータの機能制限により対応できません。
*3：ハーフピッチ 36 ピンのコンピュータには PRCB5N をご使用ください。


ポイント

- **NEC PC-98LT/DO シリーズとは接続できません。**
- **NEC PC-9801LV/LX/LS/Nシリーズは NEC製の専用ケーブルを使用してください。**
- **推奨ケーブル以外のケーブル、プリンタ切替機、ソフトウェアのコピー防止のためのプロテクタ（ハードウェアキー）などを、コンピュータとプリンタの間に装着すると、プラグアンドプレイやデータ転送が正常にできない場合があります。**
- **ECP モード対応コンピュータを ECP モードで接続する場合は、PRCB4N をご使用ください。**

●●●■ 次にコンピュータの準備をします。

「Windows プリンタソフトウェアのセットアップ」41 ページ

Macintoshとの接続

本機と Macintosh を接続する場合は、オプションのインターフェイスカードが必要です。

型　番	名称	解説
PRIFNW3	100Base-TX/10Base-T マルチプロトコル Ethernet I/F カード	本機を Ethernet で接続するための増設オプションです。IPX/SPX、TCP/IP、NetBEU I、AppleTalk に対応しています。 接続には次のいずれかのケーブルが必要です。 • Ethernet 10Base-T ツイストペアケーブル • Ethernet 100Base-TX ツイストペアケーブル（カテゴリー 5）
PRIF14	IEEE1394 対応 I/F カード	本機に IEEE-1394 規格（FireWire）のインターフェイスを増設するためのオプションです。

●●●■ 次にコンピュータの準備をします。 ➡

「Macintosh プリンタソフトウェアのセットアップ」49 ページ

（空白のページ）

第3章

Windowsプリンタソフトウェアのセットアップ

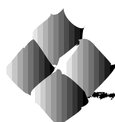
Win

Macintosh プリンタソフトウェアをセットアップする場合は、49 ページをお読みください。

LP-300C

Windows printer software

ここでは、Windows プリンタソフトウェア（プリンタドライバとEPSON プリンタウィンドウ!3）のセットアップ方法について説明しています。



システム条件の確認

Win

システム条件

使用するハードウェアおよびシステムの最低条件は以下の通りです。

OS	Windows 95/98	Windows NT4.0	Windows 2000
CPU	i486SX®以上 (推奨 Pentium®以上)	i486SX®(25MHz)以上 x86系または Pentium® (推奨 Pentium®以上)	Pentium® (133MHz)以上
主記憶メモリ	8MB以上 (推奨32MB以上)	16MB以上 (推奨32MB以上)	32MB以上 (推奨64MB以上)
ハードディスク	10MB以上 (推奨200MB以上)	20MB以上 (推奨200MB以上)	40MB以上 (推奨200MB以上)
ディスプレイ	VGA(640×480)以上の解像度		

EPSONプリンタウィンドウ!3の動作環境

EPSON プリンタウィンドウ!3は、プリンタの状態を監視してエラーメッセージやトナーの残量などを表示できるユーティリティソフトです。
プリンタドライバインストール後、引き続きインストールされます。

対象機種

●IBM PC-AT 互換機(双方向通信機能*1のある機種)*2
●NEC PC-9821 シリーズ(双方向通信機能のある機種)*3

*1 ローカル接続でご利用の際、お使いのコンピュータのパラレルインターフェイスが、双方向通信機能に対応しているかは、各コンピュータメーカーにお問い合わせください。
*2 パラレルインターフェイスケーブルをご利用の場合は、「PRCB4N」を使用してください。
*3 パラレルインターフェイスケーブルをご利用の場合は、「PRCB5N」を使用してください。


ポイント

- **お使いのコンピュータの機種により、プリンタを接続するために使用するケーブルが異なりますのでご注意ください。**
- **NECのPC-9821シリーズをお使いの場合、WindowsNT4.0でのローカルプリンタの監視はできません。**
- **推奨ケーブル以外のケーブル、プリンタ切換機、ソフトウェアのコピー防止のためのプロテクタ(ハードウェアキー)などを、コンピュータとプリンタの間に装着すると、双方向通信やデータ転送が正常にできない場合があります。**



ローカル接続でのセットアップ

プリンタの準備が整った後は、プリンタソフトウェア（プリンタドライバ・EPSON プリンタウィンドウ!3）をコンピュータにインストールします。

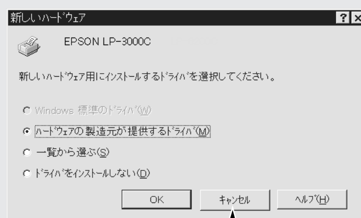

ポイント

- **本製品のプリンタドライバは、CD-ROMにて提供しています。フロッピーディスクをご希望の場合は、以下のページを参照してください。**
  ☞ユーザーズガイド「フロッピーディスクについて（Windows）」283 ページ
- **Windowsのネットワーク環境では、Windowsの標準機能を使ってプリンタを共有することができます。詳しくは、以下のページを参照してください。**
  ☞ユーザーズガイド「プリンタを共有するには」87 ページ

1 コンピュータの電源をオンにし、Windows を起動します。

Windowsの起動時に次のような画面が表示された場合は、キャンセルボタンをクリックしてください。

<例 1 > Windows95



クリックします



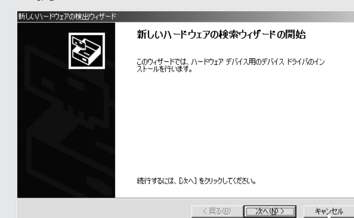
クリックします

<例 2 > Windows98



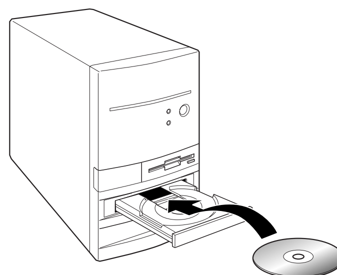
クリックします

<例 3 > Windows2000



クリックします

2 EPSONプリンタソフトウェアCD-ROMをコンピュータにセットします。



Win

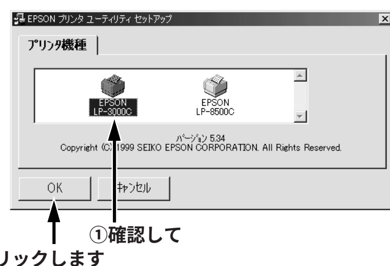
3 右の画面が表示されたら ドライバ・ユーティリティのインストール を選択して、次へ ボタンをクリックします。



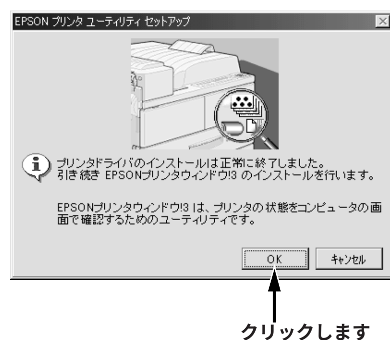
上記の画面が表示されない場合は、[マイコンピュータ]内のCD-ROMアイコンをダブルクリックします。



4 [EPSON LP-3000C] アイコンが選択されていることを確認して、OK ボタンをクリックします。
プリンタドライバのインストールが始まります。



5 OK ボタンをクリックします。
EPSONプリンタウィンドウ!3のインストールが始まります。

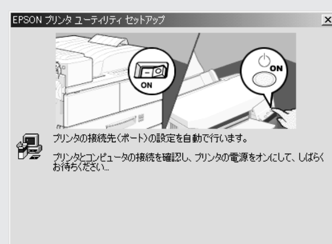




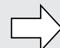
EPSON プリンタウィンドウ!3 はインストール開始画面で選択して単独でインストールすることもできますが、プリンタドライバと同時にインストールすることをお勧めします。

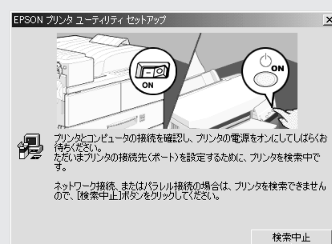


- **Windows2000をご利用の場合は、以下の画面が表示されます。10秒程度すると 検索中止 ボタンが表示されますのでクリックします。印刷先のポートがLPT1に設定されパラレルケーブル接続での印刷が可能になります。**
- **オプションのPRIF14を使用してFireWire接続されている場合は、以下の画面が表示されたら必ず電源をオンにしてください。**



10秒後

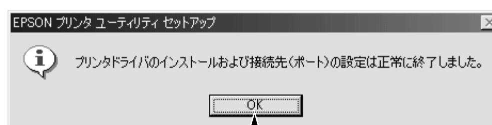




クリックします

6 **OK ボタンをクリックして、コンピュータを再起動します。**

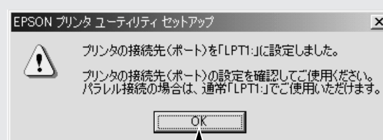
表示される画面はご利用の環境によって異なります。これでプリンタソフトウェアのインストールは終了です。



クリックします



Windows2000をご利用の場合は、以下の画面が表示されることがあります。OK ボタンをクリックします。



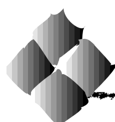
クリックします

●●●■ **次にオプションの設定を行います。** ➡

「オプションの設定」46ページ

●●●■ **オプション品を装着していない場合は、ステータスシートを印刷して正しくセットアップできたか確認します。** ➡

「ステータスシートの印刷」48ページ



オプションの設定

Win

プリンタドライバでオプションの設定をします。オプションを装着していない場合は設定の必要はありません。次の「ステータスシートの印刷」（48ページ）に進みます。


ポイント

WindowsNT4.0/2000の場合、管理者権限（Administrator）のあるユーザーでログオンする必要があります。

1 **プリンタの電源がオンになっているか確認します。**

2 **スタート ボタンをクリックし、[設定] にカーソルを合わせ、[プリンタ] をクリックします。**

3 **[EPSON LP-3000C] アイコンをクリックし、[ファイル] メニューの [プロパティ] をクリックします。**




ポイント

通信エラーが発生した場合は、OK ボタンをクリックしてください。5 の手順において、[オプション情報を手動で設定] を選択し、オプション情報を手動で設定してください。

4 **[環境設定] タブをクリックします。**



5 **［オプション情報をプリンタから取得］を選択します。**

EPSONプリンタウィンドウ!3をインストールしていれば、オプションと給紙装置の情報を自動で取得できます。



選択します


ポイント

EPSONプリンタウィンドウ!3をインストールしていない場合や、3で通信エラーが発生した場合は、自動取得できませんので手動で設定します。［オプション情報を手動で設定］を選択し、設定ボタンをクリックして［実装オプション設定］ダイアログを開き、各項目を設定してください。



各項目の詳細については、以下のページを参照してください。

☞ユーザーズガイド「［実装オプション設定］ダイアログ」75ページ

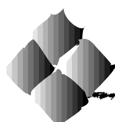
6 **OKボタンをクリックします。**

7 **もう一度、3を実行します。**

3を実行することにより、オプション情報が自動取得できます。［環境設定］ダイアログでオプション情報が正しく設定されているか、ご確認ください。手動設定の場合は7の作業は必要ありません。

●●●■ 最後に、ステータスシートを印刷して、正しくセットアップできたか確認します。➡

「ステータスシートの印刷」48ページ



ステータスシートの印刷

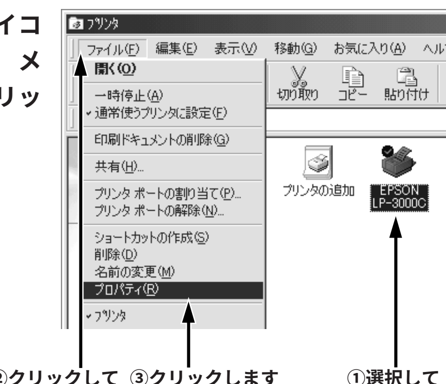
Win

プリンタの状態や設定値を記載したステータスシートを印刷してみましょう。

1 **プリンタとコンピュータの電源がオンになっていること、プリンタにA4サイズの用紙がセットされていることを確認します。**
オプションの設定を実行した［環境設定］ダイアログが開いている場合は、**4** に進みます。

2 **スタート ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせて、［プリンタ］をクリックします。**

3 **［EPSON LP-3000C］アイコンを選択し、［ファイル］メニューの［プロパティ］をクリックします。**



②クリックして　③クリックします　①選択して

4 **［環境設定］タブをクリックし、ステータスシート印刷 ボタンをクリックします。**
プリンタの状態を記載したステータスシートが印刷されます。



①クリックして　②クリックします

5 **ステータスシートの内容を確認します。**
プリンタの設定状況を確認してください。
ステータスシートの出力サンプルが「ユーザーズガイド」の巻頭カラーページに掲載してありますので参考にしてください。
☞ユーザーズガイド「印刷機能の確認」16 ページ


ポイント

印刷できないなどのトラブルが発生した場合は、ユーザーズガイド「困ったときは」（237 ページ）を参照してください。

以上で全てのセットアップは終了です。

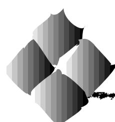
第4章
Macintoshプリンタソフトウェアのセットアップ

Windows プリンタソフトウェアをセットアップする場合は、41 ページをお読みください。

Mac

LP-300C
Macintosh printer software

ここでは、Macintoshプリンタソフトウェアのセットアップ方法について説明しています。



システム条件の確認

Mac

ご使用の Macintosh とシステムを確認してください。以下の条件に合わない場合、付属のプリンタドライバが使用できません（2000 年 3 月現在）。

コンピュータ	Power PC 搭載機種
接続方法	AppleTalk 接続 下記オプションインターフェイスカードをプリンタに取り付けて使用します。 Ethernet I/F カード（型番：PRIFNW3）
	FireWire 接続 下記オプションインターフェイスカードをプリンタに取り付けて使用します。 FireWire I/F カード（型番 ： PRIF14）
システム	漢字 Talk7.5 以降（Mac OS7.6 以降）のシステム ただし、漢字 Talk7.5 以降の QuickDraw GX には対応していません。 （下記ポイントを参照ください。）
印刷時の空きメモリ（RAM）容量	64MB 以上
ハードディスク空き容量	3.5MB 以上 （インストール時 9MB 以上）


ポイント

漢字Talk7.5以降のQuickDraw GXで本機を使用することはできません。
以下の手順で QuickDraw GX を使用停止にしてください。
①caps lock キーを解除しておきます。
②スペースバーを押したままにして Macintosh を起動します。
（機能拡張マネージャが開きます。）
③QuickDraw GX 拡張機能をクリックして［使用停止］にします。
（チェック印のない状態になります。）
④機能拡張マネージャを閉じます。



プリンタドライバのインストール

EPSONプリンタソフトウェアCD-ROMに収録されているMacintosh用インストーラを実行してプリンタドライバをインストールします。

Mac

1 **Macintoshの電源をオンにして起動します。**

2 **EPSONプリンタソフトウェア CD-ROMを Macintoshの CD-ROMドライブにセットします。**

3 **［プリンタドライバのインストール］フォルダをダブルクリックして開きます。**



4 **［LP-3000Cインストーラ］アイコンをダブルクリックします。**



5 **続行 ボタンをクリックします。**



6 **［簡易インストール］が選択されていることを確認してから、インストール ボタンをクリックします。**

プリンタドライバのインストールが始まります。



①確認して　②クリックします



ポイント

- **初めてインストールする場合は、［簡易インストール］でインストールすることをお勧めします。必要なファイルだけを選択してインストールするには、ポップアップメニューから［カスタムインストール］を選択してインストールしてください。**
- **以下の画面が表示された場合、起動しているアプリケーションソフトが強制的に終了されても問題がないかを確認して 続行 ボタンをクリックします。アプリケーションソフトを強制的に終了して作成中のデータが消えてしまう場合などは、キャンセル ボタンをクリックしてインストールを中断し、アプリケーションソフトを終了してから、プリンタドライバをインストールしてください。**

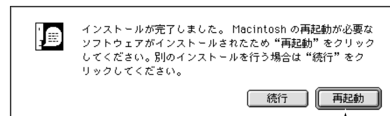


インストレーション終了後 Macintosh を再起動する必要があります。"続行" をクリックすると自動的にすべての起動中のアプリケーションを閉じます。"キャンセル" をクリックすればディスクに変更を加えることなく終了することができます。

キャンセル　続行

7 **再起動 ボタンをクリックします。**

Macintosh が再起動し、インストールしたプリンタドライバが使用できるようになります。



クリックします

●●●■ 次にプリンタドライバを選択します。➡

次のページに進みます。



プリンタドライバの選択

プリンタドライバをインストールした後は、次の手順でプリンタドライバを選択します。プリンタドライバを選択しないとアプリケーションソフトから印刷できません。

Mac

1 **プリンタの電源をオンにします。**
プリンタとコンピュータの接続を確認してから、プリンタの電源をオンにします。

2 **Macintoshを起動した後、アップルメニューからセレクタをクリックして開きます。**



①クリックして　②クリックする

3 **接続している環境に合わせてプリンタドライバを選択します。**

- Ethernet（ネットワーク）接続で本機をご利用の場合［LP-3000C（AT）］を選択します。
- FireWire接続で本機をご利用の場合は［LP-3000C］を選択します。



クリックします


ポイント

- **AppleTalkゾーンの一覧は、ネットワーク上でゾーンを設定している場合に表示されます。プリンタを接続したゾーンを選択してください。どのゾーンにプリンタを接続したかは、ネットワーク管理者にご確認ください。**
- **漢字Talk7.5以降のQuickDraw GXは使用できません。プリンタドライバのアイコンが表示されない場合は、QuickDraw GXを使用停止にしてください。**
  ☞本書「システム条件の確認」50ページ

Mac

4 プリンタ名またはポート名を選択します。

- Ethernet（ネットワーク）接続の場合は、プリンタの選択一覧に表示されるプリンタの中から使用するプリンタ（LP-3000C）を選択します。
- FireWire接続の場合は、ポート（LP-3000C）を選択します。



選択します


ポイント

- 機種名が表示されない場合は、コンピュータとプリンタの接続状態が正しいか、プリンタの電源がオンになっているか確認してください。
- 同一機種を複数接続している場合は、印刷に使用するプリンタ名を選択してください。
- プリンタ名が変更されている場合は、ネットワーク管理者にご確認ください。

5 ［バックグラウンドプリント］を設定します。



どちらかをクリックします


ポイント

［バックグラウンドプリント］を［入］にすると、印刷しながらMacintoshでほかの作業ができます。ただし、ご使用のMacintoshによってはマウスカーソルが滑らかに動かなくなったり、印刷時間が長くなる場合があります。印刷速度を優先する場合は、［切］を選択してください。

6 必要に応じ、セットアップボタンをクリックして、［プリンタセットアップ］ダイアログを開き、機能を設定します。

詳しくは、以下のページを参照してください。

☞本書「［プリンタセットアップ］ダイアログの設定」55ページ



クリックします

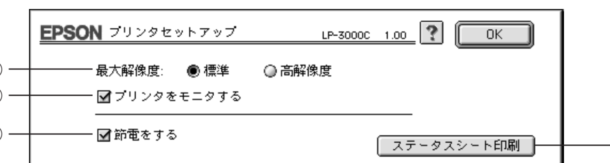
7 ダイアログ左上のクローズボックスをクリックして設定を終了します。

●●●■ **最後に、ステータスシートを印刷して、正しくセットアップできたか確認します。** ➡

「ステータスシートの印刷」56 ページ

[プリンタセットアップ]ダイアログの設定

［プリンタセットアップ］ダイアログでは以下の項目を設定できます。
☞本書「プリンタドライバの選択」53ページ



①最大解像度

プリンタが対応している解像度を、アプリケーションソフト側に伝えます。印刷を実行すると、アプリケーションソフトは伝えられた解像度の中から最適な解像度を選択し、データをプリンタドライバに渡します。

標準　：本機の解像度を72dpiまたは300dpiとしてアプリケーションソフト側に伝えます。通常は、この設定で使用してください。

高解像度　：本機の解像度を72dpi、300dpiまたは600dpiとしてアプリケーションソフト側に伝えます。アプリケーションソフトが600dpiでの印刷に対応している場合は、こちらを選択してください。印刷結果に問題のある場合は、［標準］の設定にして印刷してください。


ポイント

- **この項目は、印刷時の解像度を決定する設定ではありません。印刷解像度は［プリント］ダイアログの［モード設定］で設定します。**
- **［プリント］ダイアログで［モード設定］を［高品質］（600dpi）に設定して印刷すると、エラーが発生することがあります。この場合、本項目を［標準］に設定すると印刷できるようになることがあります。**

②プリンタをモニタする

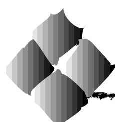
EPSONプリンタウィンドウ!3でプリンタの状態を監視するかどうか選択します。
☞ユーザーズガイド「EPSON プリンタウィンドウ!3」147ページ

③節電をする

節電機能を有効にすると、印刷待機時の消費電力が少なくなります。ただし、印刷開始時にウォームアップするため、印刷開始が遅くなる場合があります。

④ ステータスシート印刷 ボタン

クリックすると、プリンタの状態や設定値を記載したステータスシートを印刷します。



ステータスシートの印刷

プリンタの状態や設定値を記載したステータスシートを印刷してみましょう。

1 **アップルメニューから［セレクタ］をクリックし、接続した環境に合わせてプリンタドライバを選択します。**

- Ethernet（ネットワーク）接続で本機をご利用の場合は、［LP-3000C（AT）］を選択します。
- FireWire 接続で本機をご利用の場合は、［LP-3000C］を選択します。

2 **プリンタ名またはポート名を選択します。**

- Ethernet（ネットワーク）接続の場合は、プリンタの選択一覧に表示されるプリンタの中から使用するプリンタ（LP-3000C）を選択します。
- FireWire 接続の場合は、ポートを選択します。

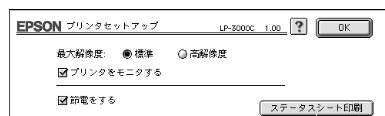
3 **セットアップ ボタンをクリックします。**

［プリンタセットアップ］ダイアログが開きます。



4 **ステータスシート印刷 ボタンをクリックします。**

プリンタの状態や設定値を記載したステータスシートが印刷されます。



5 **ステータスシートの内容を確認します。**

- オプションを装着している場合はオプション情報が正しく取得されているかなど、プリンタの設定状況を確認してください。
- ステータスシートの出力サンプルが「ユーザーズガイド」の巻頭カラーページに掲載してありますので参考にしてください。

☞ユーザーズガイド「印刷機能の確認」16 ページ


ポイント

印刷できないなどのトラブルが発生した場合は、ユーザーズガイド「困ったときは」（237 ページ）を参照してください。

以上で全てのセットアップは終了です。

ご注意

(1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
(2) 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
(3) 本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
(4) 運用した結果の影響については、(3)項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
(5) 本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
(6) エプソン純正品および、エプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合修理等は有償で行います。